

NO. 33  
1986.10

# 同窓会報

発行——山形県米沢市門東町1丁目1の72号 九里学園同窓会事務局 TEL 0238-22-0091



ボニージャックス

早いもので、四月に本年度のスタートを切って以来、またたくうちに半ばを過ぎようとしております。学園は、本年創立八十五周年を迎え、九月十二日には、地域関係者は言うにおよばず、県内外より多くの御来賓の出席をいただき盛大厳粛に記念式典を挙行いたしました。

この式典と統いて催された祝賀会へ参会いただいた方々の幅の広さを見まして、改めて、本学園が地元地域をはじめ、全国的に根を張り、御支援を得ている感を深くいたしました。

これは、その時いたいた多くの賛辞にもあつたのですが、将に、校長先生の卓越した教育理念とその実践・指導力に負うところであり、同窓生の社会的活動によるものであります。

さて、生徒はいま、自らの考えと自らの手で創造し、自分達の学んでいる姿勢を世に問うべく、十月十七日から開催する「九里祭」に向けて懸命に取り組んでおります。今年は「輝ける今 果そう 二十世紀への橋渡し」のテーマを掲げ、若者らしく、来るべき二十一世紀に目を向け、「女性」を考える企画が中心になっております。時代を担う若人がどのような夢を抱いて生きようとしているのか期待しているところであります。

それにしましても、こうした活動をしている生徒の姿を見ておりますと、頭を働かせ、手を動かして行動することが、いかに大切であるかを痛感いたします。情報過多で、頭と体のアンバランスが目立ち、何事も上滑りになりがちと言われる昨今は、尚更のこと、体を通して身につけることが大切であると思ふのです。

すでに三年ほど前に、校長先生は、各教室に「事上練磨」と書して、年度の目標を示して下さいましたが、その芽生えを感じる今日であります。

学園  
近況

神原省治

# 創立八十五周年を迎えて \* \* \*

八十五周年に思う

同窓会長 竹田力以

母校の八十五周年。誠にお目出とうござい  
ます。

八十五年の摇きない伝統と美しい校風に守られ、現在のすばらしい发展を思う時、校長先生の叡智と英断は言うに及ばず、多くの方々の御劳苦と、御努力の賜と、心から敬意と感謝を申し上げると共に、本校の卒業生である事に言い知れぬ喜びと、誇りを改めて感激しながら、遠き青春の日の思い出が、昨日の如く思い出され、九里とみ先生の偉大さを忘れる事が出来ません。

一糸乱れぬ髪型、物差を当てた如き衿元、ある時は慈母の如く、又ある時は夜叉の如く、此の両面の御指導は又格別で忘れがたい思ひ出です。

冬も近づいたある日、夜中までかかって上げた、腹合せ帯が「針目が八の字になつている」と全部やり直し、何の為に夜中まで頑張ったのか、悔しさと情けなさで、涙が止度無く流れた。併し翌日夜明けまでに仕上げ、お誉めの言葉をいただいた時の嬉しさは、昨夜の悔しさも虚しさも眠さも何處えやら、こんな思い出も幾度か……。先日式典に参加された在京の方々とのお話し合いも、こうした思い出話しに花が咲きました。

人生の生きる支えにして行きたいと思います。これからは、増え高齢化の進行する中で、どう生きて行くのかが、大きな課題になつていきます。子育てや孫育てが終つてからの生き方が、人生をきめて行くと言われます。人生八



九里學園 創立85周年記念式典

美しいハーモニーに魅せられて



60年卒業 平田 妙子

十年の中の青春時代は短い期間ですが、心に残る思い

美しいハーモニーを持ち味とする「ボニ・ジヤックス」を迎えて創立八十五周年の記念音楽会の幕があがりました。

どんな曲を歌ってくれるのかまでたくわくわからなかつたので、期待しながら四人のハーモ

れるでしょう。

同窓会も  
事業の一つとして、  
記念

致しましたので、  
御活用いただきま

ていただきたいと

八十五周年を契  
機二、羽根三の四

を固め、母校の登

幸作りに努力致し

万里山田の隣居を心に祈念しつつ。

4

## 周年記念式典

九里

ボニー・ジャックスの皆さんにはこれからもいい歌とハーモニーで歌い続けていつてほしいと思います。



# \* \* \* 母校

## この日の意味

加藤和夫

一九八六年九月十二日。この日は諸般の都合で一日繰り上げての創立記念日であった。つい直前までの、あのうだるような猛暑が信じられないさわやかな秋日和であつた。県内外から三百名を越す多くの来賓と同窓生や生徒の保護者を迎えて厳かに記念式典が挙行された。その中には、遠く関東方面から馳せ参じた同窓生の姿もあつた。

校長先生の格調高い式辞に続いて、米沢市長、日本私立中学高校連合会長、山形県高校長会長の、それぞれ御本人からの直接の御祝辭に統いて、いつも名調子で参会者に限りない感動を与える竹田同窓会会长の御挨拶があつた。壇上から見る式場の雰囲気は厳肅そのもので、一千名の生徒諸娘の凜々しい姿を見守る来賓や同窓生の熱いまなざし、この日の意味が否応なしに感じられる情景であつた。

この日のために、今回も生徒会は「学園讃歌」を作つた。

吾妻の峰に　湧きのぼる  
夏雲仰ぎて　励みあう  
流すこの汗　輝く瞳

九里の友よ　たくましく

この生徒たちの上に二万名に及ぶ同窓生の姿がある。八十五年歴史は重く、九里学園の息吹は永遠に引き継がれてゆく。

それは、あたかも古い大木に次々と新しい枝葉をつけて、いよいよ優雅な姿となつてゆく松の大樹を思わせる、そんなイメージが脳裏に焼きつく思いであつた。

今年は一九八六年、そして創

## クラス会の思い出

37年卒業 永井秋子

立八十五周年。かねてから私たちの意識を支配している合言葉に、九里学園の「栄光の百年」がある。その年はまさに二十世紀の暮年に当る。ここ二、三年の生徒たちの文化祭のテーマも常に二十一世紀に向っている。若い職員や生徒たちにとって、もはや二十一世紀は現実の世界である。さらに学園讃歌は続く。礼と謙との実践に

明日の社会を 繕きゆく  
夢と力のみなぎるところ  
九里の友よ 栄えあれ

生徒たちは今、例年よりも一ヶ月遅れの学園祭（九里祭）の準備で大わらわである。実行委員会が採択したメインテーマは、「輝やける今」果たそう二十一世紀への橋渡し」であるが、そのもとで、さらに展示や発表部門の統一テーマを「女性」としている。本校の伝統を受継いで、彼女たちはそれぞれに「女性の歴史」を確かめ合い、「新しい女性の生き方」を模索してくれるに違いない。

創立八十五周年、おめでとうございます。卒業して、二十数年過ぎ、娘達も丁度、高校生となり、母校の話や先生方の話を聞くたび月日の立つのが早いのにびっくりしてしまいます。クラス会と言えば、思い出が沢山あります。第一回のクラス会は、学校の調理室を借りて手づくりのユニークなものでしたが、今でも本当に楽しかったことが思い出されます。その後も毎年毎年集まりなつかしい思い出話を花を咲かせたものです。

幸いな事に三年生の時、お世話をなつた神原教頭先生が毎回講師の先生として出席して下さいますので、助言やら指導をいただき、より一層心強さを感じ充実したクラス会となります。六月は房総半島へ旅行に、つい先頃九月末には、秋晴れの中、天元台にていも煮会を行い、自分なりに種々吸収して、良き妻、母親、又、魅力ある女性となれるよう見聞を広げました。そして今後増々輪を広げ、明日への活力にして行きたいと思います。

こうして、創立八十五周年以後の九里学園の栄光への一頁を、彼女たちは意欲的に自らの手で描こうとしているのである。願わくば同窓生の皆さん、近くに居ては直接母校を訪ね、遠くに居てはそれなりに、どうぞこの健気な後輩たちに惜しみない拍手と叱咤激励の熱いメッセージを送っていただけないでしようか。





関東支部同窓会



本部総会

## 同窓会総会記

副会長 須藤昭子

二十五年卒

創立八十五周年に向けて輪を拡げよう。  
月二十九日、ホテル・サンルートを会場に  
多数の方々の御参加を得て盛大に開催され  
た。総会議事日程、限られた時間御意見御  
審議御協力をいただいて終了。ひき続き研  
修会が催され、講師に山形大学教育学部、  
佐藤慶子先生をお迎えし、これから的生活、  
女性の生き方についてお話を聞きいたし  
ました。

自立、自覚する女性、母親としての役割

をどのように考えていくか、職業をもつて  
能力をどのように發揮するか、老後をどの  
ように過ごし、誇りをもつて過ごせるか。  
外でも家中でもどんどん変って行く母親  
の役割の変化は、子供に生きて行く力を如  
何につけて行くかの自立の機会でもある。  
女性のライフサイクルがどのように変わ  
ったか、老後の問題も非常に大きなテーマ  
として取りあげられました。

日本の国際化と共に、想像出来ない変り  
方をしていくだろうと思われるこれからの方

## 関東支部総会

二十六年卒 安藤君子

同窓会役員、総会当番の年代毎の実行委  
員の方々を中心とした入念な準備、滞りな  
く和やかな会をもてたことを感謝しながら、  
歴史の上に築かれた同窓会の今後の活躍は、  
更に輝やかしい歴史を語り同窓生の絆を堅  
く強くしてくれることを確信し、次会総会の  
より一層の御参集を願つて閉会致しました。

## 同窓会に参加して

三十三年卒 倉田康子

が主催し、学校側及び同窓会本部が後援するとい  
う形で開催させて頂いたわけです。  
しかし、これから先の事を考えますと問題点が  
多々あり、組織作りを進めていかなければと思  
います。皆々様のご協力をよろしくお願ひします。

昨年の十一月からそめいよしのをながめること  
十数会、忙しい中にも上野のお山は季節の移り変  
わりを教えてくれた数ヶ月でした。さくらが三分  
咲きの時の通り、満開を過ぎたさくら吹雪の頃、  
又新緑の頃の通りなど、四季折々の上野公園が、  
これ程美しいとは思つてもいませんでした。

六十一年同窓会は、往復ハガキ一七〇〇通をも  
つて通知いたしましたところ、出席者の数は三五

米沢女子高校にお世話になつてすでに20年  
が過ぎてしまった。おかげで八十五周年の記  
念日にその表彰状をいただいた。

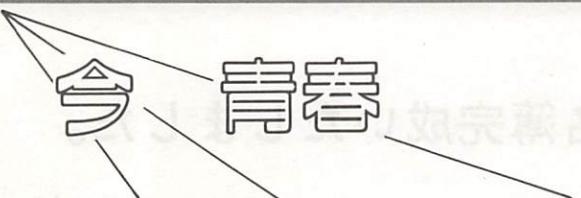
本校では七十五年、八十年というくぎりの良  
い時に盛大な式典を挙行しているわけである  
が、私の勤続年数もそのときちょうどござ  
り、よく、盛大な儀式の際にたえず表彰をいた  
だいているので、同僚の教職員からはいつも  
うらやましがられている。

昭和四十年四月、女子高校生の歌声がこん  
なに美しいと思ったことはなかつた。校長先  
生の「町からあなたの方の足音が次第に大き  
くなり、そして今日」といった表現豊か  
な挨拶。私もすぐ担任ということで、毎朝読ん  
だ井上清の「日本女性史」。でもクラスの生  
徒ががまんしてつきあつてくれた。生徒にの  
せられてホームルームで歌つた「バラが咲い  
た」、送別クラスマッチでかけて教室にぶらさ  
げられた首つり人形、毎週のホームルームは  
全く生徒の手によるもので委員が読んでいる  
本は「指導力のない担任の下でのホームル  
ーム……とにかく数えあげればきりがない思  
い出過ぎ一年生をぶりだしに、新聞班顧問と  
教科指導で全エネルギーを焼やした五年間、  
荒井先生からバトンタッチしたソフトボル  
トル顧問、スポーツに賭ける生徒の息にひきこま  
れ、その魔力にとりつかれた五年間、もつと  
もその時のせいで、今はソフトボール協会の  
仕事をやっている。十年をすぎて五年間は日

## 二十年一昔……

教諭 斎藤清一





## 絵と私



昭和9年卒  
池田 知恵

昭和四年、大沼デパートで、高森先生の米沢百景色紙展を見て、そのやわらかな色彩にひかれ、一枚買いたい求めたのがきっかけで絵を教えて頂くようになりました。その頃は月に一回でしたが、待ち遠しく、その日が来ると風呂敷にパレットやスケッチブックを包んで、いそいそと出かけたものです。二年後に火曜会という呼名になり週一回集る事になりました。年に一、二回の写生は小学生の遠足の様にうれしいものでした。

六年程前から、日本水彩画展に出品する様になり、入選をしてよろこんだり、落選をしてがっかりしたりしています。たのしんで絵を描いているばかりでなく、真剣に絵と取

ました。何年ぶりかでお会した諸先生、先輩、後輩、との再会は学生時代にもどったようならしき一時でした。

今年度の同窓会も多数の参加者のもとで盛大に開かれました。総会に続き、山大教育学部の佐藤先生から変り行く社会情勢の中での女性の生きかたの講演を頂き、懇親会に入り、楽しい、有益なすばらしい会がありました。これというのも、ひと言で皆様方の母校を愛される深い心と、それをひきつける、母校の力、そのものであります。

母校は年々向上発展し、年ごとに隆盛になり

ました。同窓会開催は勿論のこと、新卒者の激励会も先輩である私達が、親元を離れて東京方面に出でられた後輩の人達を激励してあげるという事が本筋であろうと当番幹事一同の意見が一致しました。学校側及び同窓会関東支部の幹事の方々のご了解も得まして、今回からは、同窓会関東支部

出席者及び近年卒業者四十五名と、米沢からの応援もとになりました。この度の通知のもとになりました名簿作成については、学校側に大変ご苦労をお掛けしました。又事務的な面についても学校の担当の先生方から多大のご援助を頂きました。我々幹事十一名は結束した力で、それぞれの持てる力を發揮したつもりです。これひとえに、旧職員の笹原先生のご指導があつたればこそと感謝して居ります。

この会の形は從来は、新年度卒業生、在京者の激励会と併せて開東在住の同窓生の方々の集りを小規模に学校主催で行つて来たものであります。またま今回私達二十四年と二十六年卒が当番としてお世話を頂くことに当りましてよく考えて見ましたところ、この種の集りは、学校主催ではなく同窓会開催は勿論のこと、新卒者の激励会も先輩である私達が、親元を離れて東京方面に出でられた後輩の人達を激励してあげるという事が本筋であると当番幹事一同の意見が一致しました。学校側及び同窓会関東支部の幹事の方々の

思ひます。そして同窓会があれば何はおいても御参集下さる皆様の、母校を愛するお気持ちがつよく存在するためであると思います。こうして同窓生がつくりあげた校風と共に、これからの方々の学校に対する情熱が益々学校の発展につながって行く事と思われます。同窓生の一人として、ますますの母校の発展と同窓会の発展を心よりお祈り致しております。

本校の二年生をもつ母親、各階層に、各地でがんばっている卒業生のいろんな顔に出会うと、どんな生活をしているのかどちらつと不安はよきるが、話をきいているうち、私など以上に精神的にも豊かな話をきくとこつちが逆にこれではいけないなどと励まされる。

本校は今年八十五周年をむかえ、その式典祝賀会、記念事業としても盛大な式典でした。同窓会主催の音楽会「ボニー・ジャックスとともに」も大変好評でした。どうか同窓生の皆さん、本校を忘れないで、たまにはたちよつて下さって母校の生徒、職員を励まして下さい。同窓生あつての母校、母校あつての同窓生、どうか母校を核にして昔を語ったり、今を語つたりの同窓会、大切にしてほしいナアと思います。私自身も中学校や高校の同窓会に出かけますが、そこまで新鮮な何物かを得て、ようしかんばるゾといったファイトもでてくることがしばしばです。よろしくお願ひします。駄文をつらねてしまいまましたが、皆様のご活躍とご健勝をお祈りして筆をおきます。同窓生に幸あれ！



関東支部同窓会



刊行級通信をとりくんでいる。でも今ふりかえてみると、なにかひとつに全精力をかたむけたきらいが見え、みんなに迷惑をかけているようでうしろめたい。

町を歩いていると、いろんな卒業生から声をかけられる。それだけでうれしい。名前はおぼえていても女の人には年がわからず、あなたの時の生徒会長さんはとかと聞いてたしかめたりする手をつかつていて。あかるい、笑顔をみるとホッとする。赤ちゃんをだいている卒業生、中学校のソフトボール選手の母親、本校の二年生をもつ母親、各階層に、各地でがんばっている卒業生のいろんな顔に出会うと、どんな生活をしているのかどちらつと不安はよきるが、話をきいているうち、私など以上に精神的にも豊かな話をきくとこつちが逆にこれではいけないなどと励まされる。

本校は今年八十五周年をむかえ、その式典祝賀会、記念事業としても盛大な式典でした。同窓会主催の音楽会「ボニー・ジャックスとともに」も大変好評でした。どうか同窓生の皆さん、本校を忘れないで、たまにはたちよつて下さって母校の生徒、職員を励まして下さい。同窓生あつての母校、母校あつての同窓生、どうか母校を核にして昔を語つたり、今を語つたりの同窓会、大切にしてほしいナアと思います。私自身も中学校や高校の同窓会に出かけますが、そこまで新鮮な何物かを得て、ようしかんばるゾといったファイトもでてくることがしばしばです。よろしくお願ひします。駄文をつらねてしまいまましたが、皆様のご活躍とご健勝をお祈りして筆をおきます。同窓生に幸あれ！

# おかげさまで同窓会名簿完成いたしました。



名簿は、皆様の御協力を得ましてようやく完成の運びとなりました。  
淡くしつとりと落ち着いた色あいの表紙には、九里校長先生の手で、鮮やかに「会員名簿」の文字が書かれ、完成の実感をあらためて感じております。前回の名簿から八年、世の中の変化と共に、多くの同窓生の身辺にも少なからず変化があつたこと思います。それに対応出来るようにと、今回の名簿作成になつたのです。何よりも便利に、見易くお使い頂けるよう心配りを致しました。郵便番号や電話番号も明示されていますので、お気軽にお友達に手紙を書かれたり、電話されることも出来、今まで以上に仲間とのつながりを深められることでしょう。

それにしましても、名簿完成のために各クラスの実行委員の方がどれだけ御苦心をなさつたかを忘れるわけにはいきません。中には子育ての最中で、子供さんを寝かせてから、クラスの人たち一人一人に電話をかけて住所の確認をなさつたり、どうしてもわからない方については本籍地をたよりに、やつとのことで本人を見つけ出されたなど、ご苦労話はつきないようです。これも、母校を思う心と、同窓会発展のためにという熱い思いが実を結んだものと、同窓生を代表し厚く感謝申し上げます。

どうぞ、この名簿を支えに益々同窓生のつながりを密にし、お互いの情報を親しく交換しようではありませんか。皆様御自愛下さい。

## 昭和61年度予算

慶弔費	70,000
人件費	150,000
激励費	188,600
雑費	50,842
事業費	892,000
会報	320,000
会員証	22,000
音楽会	0
研修会	250,000
総名簿	250,000
予備費	50,000
基本金	0
繰越金(仮受金)	1,320,000
繰越金	0
合計	2,821,442

### ■収入の部

科 目	予算(案)
繰 越 金	47,442
入 会 金	361,000
終 身 金 費	1,083,000
仮 受 け 金	1,320,000
雑 収 入	10,000
合 計	2,821,442

### ■支出の部

科 目	予算(案)
運 営 費	609,442
事 務 費	50,000
通 信 費	50,000
会 議 費	50,000

## 編集後記

辺りの山々も日に日に色づき、間もなく冬が駆け足でやってまいります時、皆様お忙しくお過ごしの事と思います。  
今年度は、名簿完成にあわせて例年よりも早く「会報」発行となりました。母校創立八十五周年に寄せる内容をふんだんに掲載いたしましたので、思いを新たに読みください。

### 同窓会名簿注文について

(一冊二千円・送料五〇〇円)

事務局 住所 米沢市門東町一一一七二

九里学園同窓会

電話 二二一〇〇九一

## 雪菜のふすべ漬



材料  
雪 塩



⑦ 2日後位がおいしい。

- ① 雪菜をきれいに洗い 3センチ位に切る。
- ② ボールの中に入るようなざるに①を入れ、沸とうした湯する。(同量の重石をすると半日位で水がある)
- ③ をまんべんなくかける。
- ④ 2~3回湯をかけ返す。(少々硬めに)まな板などに広げ、軽くさます。
- ⑤ ④をざるに入れ、塩をかけます。
- ⑥ 密閉容器に入れ、押し蓋をし軽い重しをする。
- ⑦ 2日後位がおいしい。